

## Point!

- ① 次世代自動車導入補助対象に燃料電池自動車（FCV）を追加！
- ② 新中央体育館が平成31年4月にオープン！

### 次世代エネルギーの普及促進

道内最大のエネルギー消費地として、将来を見据えた持続可能な街を目指し、エネルギー転換や効率的エネルギー利用を促進

#### ☆○次世代自動車導入促進費

予算額：35,000千円（P.54）

電気自動車など次世代自動車の購入費用補助対象に燃料電池自動車（FCV）を追加するほか、普及の先駆けとして燃料電池自動車2台を公用車に導入



電気自動車



燃料電池自動車

#### ○高断熱・高気密住宅普及促進費

予算額：270,000千円（P.55）

住宅の省エネルギー化促進に向けて高断熱・高気密住宅基準に適合する住宅建築に対する補助を実施するほか、集合住宅の高断熱化の改修モデルとして市営住宅において高断熱改修の実証実験を実施

### 都心部の新たなまちづくり

札幌の顔である都心をより魅力的にしていいため、高次な都市機能の集積をすすめる、魅力ある都市空間を創出

#### ・中央体育館改築・北4東6周辺地区再開発関連

予算額：9,128,000千円（P.56）

北4東6周辺地区の再開発を推進するとともに、老朽化した中央体育館を改築（平成31年4月開館予定）

新中央体育館完成予想図



#### ・都心部における再開発関連

予算額：2,744,000千円（P.57）

民間投資を最大限活用して都心の再整備を進めるため、再開発事業に対する補助を実施

<対象>

南2西3南西地区、北8西1地区、北3西3南地区（新規）

※ ★～アクションプランに見込まれていない新規事業

●～新規事業

☆～アクションプランに見込まれていないレベルアップ事業

○～レベルアップ事業

## 苗穂駅周辺のまちづくり

### ●苗穂駅周辺地区まちづくり推進関連

予算額：3,825,000千円（P.58）

JR苗穂駅の移転橋上化に併せて、南北駅前広場や自由通路の整備及び民間資本を活用した北3東11周辺地区再開発などを推進

＜事業期間＞  
H24～33年度



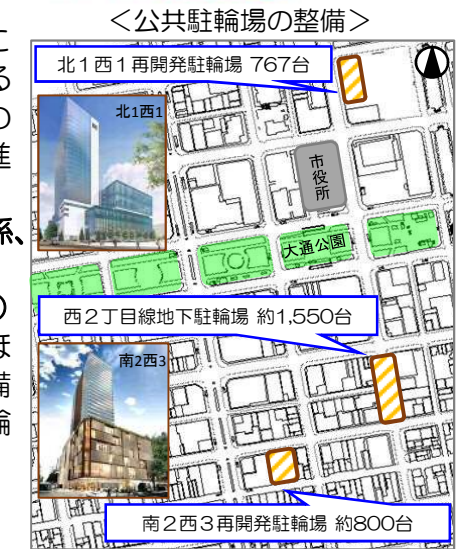
## 都心部・駅周辺の駐輪場整備

自転車利用が多い都心部や駅周辺において、歩行者と自転車が共存できる公共空間を創出するために、駐輪場の整備や自転車通行位置の明確化を推進

### ・放置自転車対策・駐輪場維持関係、駐輪場等整備

予算額：1,009,000千円（P.60）

西2丁目線地下駐輪場を整備するほか、大通東2丁目に暫定駐輪場を整備するとともに、民間等と連携した駐輪場の整備を検討



## 篠路駅周辺のまちづくり

### ☆○篠路駅周辺地区まちづくり推進関連

予算額：560,400千円（P.59）

JR篠路駅を中心として、土地区画整理や鉄道高架及び周辺道路の整備をすすめる、にぎわい創出や活性化に資するまちづくりを推進

＜事業期間＞  
H25～39年度



## 公共交通の利便性向上・利用促進

地下鉄、路面電車の利便性向上等による市営交通の利用促進を図ることにより、過度な自動車利用を控えた生活を支える交通ネットワーク活用を推進

### ☆○路面電車活用推進費

予算額：1,068,000千円（P.61）

揺れの少ない軌道の導入や停留場のバリアフリー化、低床車両の導入を進めるほか、車両基地や電力設備の改良を推進

### ★●精神障がい者運賃割引精算システム・機器改修

予算額：112,137千円（P.64）

H31年4月に予定する精神障がい者に対する市営交通（地下鉄・路面電車）の運賃割引の実施に伴い、精算システムや券売機等を改修

分野 3	低炭素社会・エネルギー転換	目標 8	エネルギー効率の高い持続可能な街	施策 1	次世代エネルギーシステムの普及促進
------	---------------	------	------------------	------	-------------------

環) 環境都市推進部

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
次世代自動車導入促進	69,000 ( 65,603 )	35,000 ( 35,000 )	35,000 ( 35,000 )		① 次世代自動車導入補助	25,200	30,250	30,250	
目的・取組内容					② FCVの公用車導入	0	4,750	4,750	
					③ 利子補給金・預託金	3,435	0	0	
次世代自動車購入費用の一部補助及び燃料電池自動車 (FCV)の公用車導入					④ 水素ステーション設置補助等	40,365	0	0	
					計	69,000	35,000	35,000	

事業内容

① 次世代自動車導入補助 30,250 → 要求のとおり

(単位:千円)

	H28実績			H29予算			H29見込			H30予算		
	単価	件数	補助額	単価	件数	予算額	単価	件数	補助額	単価	件数	予算額
EV(電気自動車)	124	28	3,480	100	50	5,000	160	50	8,000	160	80	12,800
PHV(プラグインハイブリッド)	81	32	2,592	50	140	7,000	50	100	5,000	—	—	—
HV(ハイブリッド自動車)	50	66	3,318	40	55	2,200	40	90	3,600	100	6	600
NGV(天然ガス自動車)	80	2	160	100	10	1,000	100	5	500	100	6	600
FCV(燃料電池自動車)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	500	30	15,000
充電設備	急速	—	—	300	10	3,000	—	—	—	—	—	—
	普通	—	—	200	10	2,000	—	—	—	—	—	—
	V2H ※	—	1	160	250	20	5,000	250	5	1,250	250	5
合計		129	9,710		295	25,200		250	18,350		127	30,250

※ V2H : 車両に蓄えた電力を家庭用の電力供給源として使用する仕組みのこと。Vehicle to Homeの略。

② FCVの公用車導入 4,750 → 要求のとおり

公用車リース代 150,000円×12ヶ月×2台 = 3,600千円  
 燃料代 1,620円/kg×10kg/月×2台×12ヶ月 ≒ 400千円  
 外部給電器購入 750千円

分野 3	低炭素社会・エネルギー転換	目標 8	エネルギー効率の高い持続可能な街	施策 1	次世代エネルギーシステムの普及促進	都 ) 市 街 地 整 備 部
------	---------------	------	------------------	------	-------------------	-----------------

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考																																																
			事業費	特定財源																																																					
高断熱・高気密住宅 普及促進	111,000 ( 56,329 )	312,000 ( 55,363 )	270,000 ( 55,325 )	特定財源 国庫支出金 132,675 市債 82,000 計 214,675	① 認定申請委託等 ② 次世代住宅補助 ③ 高断熱改修の実証実験・検討 ④ 検討業務、普及促進・事務費等 計	6,060 87,500 0 17,440 111,000	5,195 87,600 206,011 13,194 312,000	5,195 87,600 165,357 11,848 270,000	【特定財源】 国庫交付金 社会資本整備総合交付金 (交付率:1/2) 土木債 公営住宅建設事業債 (充当率:100%) (措置なし)																																																
<p>目的・取組内容</p> <p>住宅の省エネルギー化を促進するため、高断熱・高気密住宅基準に適合する住宅の建築主に補助するとともに、集合住宅の高断熱化の実証実験等を実施</p> <p>事業内容</p> <p>① 認定申請委託等 5,195 → 要求のとおり ・審査委託:60件×37千円 ・外部審査機関審査への補助:70件×34千円+35件×17千円</p> <p>② 次世代住宅補助 87,600 → 要求のとおり 札幌版次世代住宅 補助件数と補助金額 (単位:件、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">H29年度</th> <th colspan="3">H30年度</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>単価</th> <th>予算額</th> <th>件数</th> <th>単価</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トップランナー</td> <td>3</td> <td>2,000</td> <td>6,000</td> <td>3</td> <td>2,000</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>ハイレベル</td> <td>7</td> <td>1,500</td> <td>10,500</td> <td>7</td> <td>1,500</td> <td>10,500</td> </tr> <tr> <td>スタンダード</td> <td>73</td> <td>800</td> <td>58,400</td> <td>81</td> <td>800</td> <td>64,800</td> </tr> <tr> <td>ベーシック</td> <td>42</td> <td>300</td> <td>12,600</td> <td>21</td> <td>300</td> <td>6,300</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>125</td> <td>-</td> <td>87,500</td> <td>112</td> <td>-</td> <td>87,600</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 高断熱改修の実証実験・検討 206,011 → 165,357 【査定】経費の精査 集合住宅の改修モデルとして市営住宅で高断熱改修の実証実験を実施 ・通常改修 <del>101,583</del> → 61,927 ・高断熱改修 99,373 ・工事監理 5,055 → 4,057</p> <p>④ 検討業務、普及促進・事務費等 13,194 → 11,848 【査定】経費の精査</p>											H29年度			H30年度			件数	単価	予算額	件数	単価	予算額	トップランナー	3	2,000	6,000	3	2,000	6,000	ハイレベル	7	1,500	10,500	7	1,500	10,500	スタンダード	73	800	58,400	81	800	64,800	ベーシック	42	300	12,600	21	300	6,300	合計	125	-	87,500	112	-	87,600
	H29年度			H30年度																																																					
	件数	単価	予算額	件数	単価	予算額																																																			
トップランナー	3	2,000	6,000	3	2,000	6,000																																																			
ハイレベル	7	1,500	10,500	7	1,500	10,500																																																			
スタンダード	73	800	58,400	81	800	64,800																																																			
ベーシック	42	300	12,600	21	300	6,300																																																			
合計	125	-	87,500	112	-	87,600																																																			



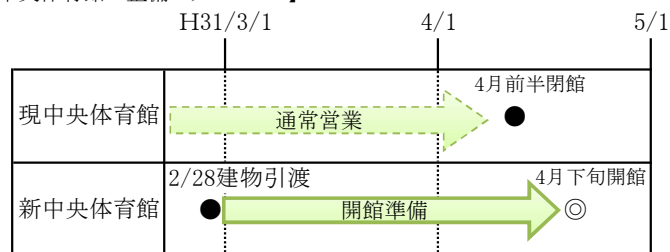
分野 4	戦略を支える都市空間	目標 9	世界都市として魅力と活力あふれる街	施策 4	活力があふれ世界を引きつける都心
------	------------	------	-------------------	------	------------------

政 ) 都 市 計 画 部  
ス ) ス ポ ー ツ 部  
(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
中央体育館改築・ 北4東6周辺地区 再開発事業	3,612,000 (706,500)	9,166,000 (1,982,198)	9,128,000 (1,884,395)	国庫支出金 1,231,605 諸収入 6,000	① 再開発組合負担金 (建物取得費分) 2,630,000 ② 競技用備品等購入、 収納棚制作等 0 ③ 現中央体育館解体設 計 0 ④ 北4東6周辺地区再 開発事業 982,000	2,630,000 0 0 982,000	5,960,000 309,243 15,757 2,881,000	5,960,000 271,243 15,757 2,881,000	【特定財源】 国庫交付金 社会資本総合整備事 業費 (交付率:1/2) 雑入 総務その他雑入 (toto助成金) 総務債 一般単独事業債 (充当率:75%) (措置なし) 土木債 公共事業等債 (充当率:90%) (措置率:20%)
目的・取組内容				市債 6,006,000 計 7,243,605					
民間活力を活用し、創成東地区にふさわしい土地の高度利用や都市機能の更新を図るため、中央体育館を建替えるとともに、北4東6周辺地区の再開発事業を支援									
事業内容									

- ① 再開発組合負担金(建物取得費分) 5,960,000 → 要求のとおり
- ② 競技用備品等購入、収納棚制作等 309,243 → 271,243  
【査定】経費の精査
- ③ 現中央体育館解体設計 15,757 → 要求のとおり
- ④ 北4東6周辺地区再開発事業 2,881,000 → 要求のとおり  
<事業費> 全体事業費 33,067,000  
総補助額 6,099,000

【中央体育館の整備スケジュール】



【債務負担行為】  
中央体育館改築事業  
限度額:15,000  
期間:H31年度

【総事業費(上段:事業費、下段:一般財源)】

項目	H27決算	H28決算	H29見込	H30予算	H31見込	H32見込	合計
再開発組合 負担金		1,735,000 (434,000)	2,630,000 (658,000)	5,960,000 (1,490,000)	175,000 (44,000)		10,500,000 (2,626,000)
初度調弁等				271,243 (213,243)	26,000 (26,000)		297,243 (239,243)
現施設解体				15,757 (7,954)	294,000 (147,000)		309,757 (154,954)
北4東6再開 発補助	73,000 (36,500)	1,067,000 (45,300)	905,750 (25,277)	2,881,000 (173,198)	803,700 (4,085)	368,550 (19,275)	6,099,000 (303,635)
合計	73,000 (36,500)	2,802,000 (479,300)	3,535,750 (683,277)	9,128,000 (1,884,395)	1,298,700 (221,085)	368,550 (19,275)	17,206,000 (3,323,832)

【総事業費】

事業期間	全体事業費	総事業費 (市予算想定額)
H27~H32	442 億円	172 億円

分野 4	都市空間	目標 9	世界都市として魅力と活力あふれる街	施策 4	活力があふれ世界を引きつける都心	政 ) 都市計画部	
------	------	------	-------------------	------	------------------	-----------	--

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
都心部における 再開発関連	6,367,000 ( 342,500 )	2,744,000 ( 244,000 )	2,744,000 ( 244,000 )	国庫支出金	① 南2西3南西地区再 開発事業	2,342,000	1,942,000	1,942,000	【特定財源】 国庫交付金 社会資本整備総合交 付金 (交付率:1/2) 土木債 公共事業等債 (充当率:90%) (措置率:20%)
				1,372,000	② 北8西1地区再開 発事業	267,000	622,000	622,000	
				1,128,000	③ 北3西3南地区優良 建築物等整備	0	180,000	180,000	
				計	④ 北1西1地区再開 発事業	3,758,000	0	0	
				計	計	6,367,000	2,744,000	2,744,000	

目的・取組内容

民間投資を最大限に活用し、都心にふさわしい土地の高度  
利用と都市機能の更新を図るため、民間再開発事業の施行者  
等に調査設計計画費、土地整備費等の一部を補助

事業内容

① 南2西3南西地区再開発事業 ＜スケジュール＞	H30年度 H34年度	工事着手 工事しゅん工	1,942,000	→	要求のとおり ＜事業費＞	全体事業費 総補助額	24,102,378 6,220,500	…	①
② 北8西1地区再開発事業 ＜スケジュール＞	H30年度 H34年度	工事着手 工事しゅん工	622,000	→	要求のとおり ＜事業費＞	全体事業費 総補助額	48,192,812 8,385,400	…	②
③ 北3西3南地区優良建築物等整備 ＜スケジュール＞	H30年度 H31年度	工事着手 工事しゅん工	180,000	→	要求のとおり ＜事業費＞	全体事業費 総補助額	11,377,558 521,000	…	③

【総事業費】 (a)+(b)+(c)

事業期間	全体事業費	総事業費 (市予算想定額)
H30～H34	837 億円	151 億円

分野 4	都市空間	目標 9	世界都市として魅力と活力あふれる街	施策 5	多様な交流を支える交流拠点_1_地域交流拠点
------	------	------	-------------------	------	------------------------

政 ) 都 市 計 画 部  
建 ) 土 木 部  
(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
苗穂駅周辺地区 まちづくり推進関連	2,843,000 ( 445,000 )	3,845,166 ( 807,166 )	3,825,000 ( 787,000 )	国庫支出金 1,596,000 市債 1,442,000 計 3,038,000	① 苗穂駅移転橋上化事業 ② 北3東11周辺地区再 開発事業 ③ 苗穂駅北口西地区優 良建築物等整備 ④ 苗穂駅南北駅前広場 及び自由通路整備	695,000 822,000 0 1,326,000	944,740 920,000 36,000 1,944,426	945,000 920,000 36,000 1,924,000	【特定財源】 国庫補助金 都市再生推進事業費 (補助率:1/2) 国庫交付金 社会資本整備総合交 付金 (交付率:50%) 土木債 公共事業等債 (充当率:90%) (措置率:20%) 地方道路等整備事業 債 (充当率:90%) (措置なし)
目的・取組内容					計				
都心の回遊性を向上させる東側の拠点形成に向け、高次機能交流拠点に位置するJR苗穂駅を中心に、様々なまちづくり事業を展開									
事業内容					計	2,843,000	3,845,166	3,825,000	
① 苗穂駅移転橋上化事業 JR苗穂駅を西側に移転橋上化するための事業費の一部を負担 <スケジュール> H26年度 工事着手 H30年度 工事しゅん工					944,740 → 945,000 【査定】経費の精査 <事業費> 全体事業費 5,210,000 総負担額 4,399,000 ... ㉑				
② 北3東11周辺地区再開発事業 民間資本を活用し駅前にふさわしい都市機能の更新を図るため、北3東11周辺地区の再開発事業を支援 <スケジュール> H30年度 工事着手 H33年度 工事しゅん工					920,000 → 要求のとおり <事業費> 全体事業費 21,365,908 総補助額 3,801,200 ... ㉒				
③ 苗穂駅北口西地区優良建築物等整備 JR苗穂駅の北側において、民間投資を最大限に活用しながら再整備を行うため、優良建築物等整備の補助を実施 <スケジュール> H30年度 工事着手 H32年度 工事しゅん工					36,000 → 要求のとおり <事業費> 全体事業費 11,397,000 総補助額 728,500 ... ㉓				
④ 苗穂駅南北駅前広場及び自由通路整備 苗穂駅の南北に駅前広場を整備するとともに、自由通路、南北昇降棟の建築工事等を実施 <スケジュール> H28年度 工事着手 H30年度 工事しゅん工(自由通路等) H31年度 工事しゅん工(駅前広場)					1,944,426 → 1,924,000 【査定】経費の精査 <事業費> 全体事業費 13,302,000 ... ㉔				
					【総事業費】		(㉑+㉒+㉓+㉔)		
					事業期間	全体事業費	総事業費 (市予算想定額)		
					H24～H33	513 億円	222 億円		

分野 4	都市空間	目標 9	世界都市として魅力と活力あふれる街	施策 5	多様な交流を支える交流拠点_1_地域交流拠点
------	------	------	-------------------	------	------------------------

政)都市計画部、(建)土木部  
都)市街地整備部

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
篠路駅周辺地区 まちづくり推進関連	119,000 ( 18,620 )	572,641 ( 87,321 )	560,400 ( 75,080 )	特定財源 国庫支出金 255,320 市債 230,000 計 485,320	① 篠路駅周辺まちづくり 検討 ② 篠路駅付近立体交 差・周辺道路等整備 ③ 篠路駅東口地区土地 区画整理	9,000 110,000 0	8,500 514,200 49,941	8,400 514,000 38,000	【特定財源】 国庫補助金 交通連携道路事業費 (補助率:50%) 国庫交付金 社会資本整備総合交 付金 (交付率:60%) 土木債 公共事業等債 (充当率:90%) (措置率:20%) 地方道路等整備事業 債 (充当率:90%) (措置なし)
目的・取組内容									
篠路駅周辺地区において、土地区画整理や鉄道高架及び 周辺道路整備による社会基盤整備を進め、にぎわいや活性化 をもたらすまちづくりを推進									
事業内容					計	119,000	572,641	560,400	
① 篠路駅周辺まちづくり検討					8,500 → 8,400	【査定】経費の精査			
民間投資による駅前への都市機能集積誘導、市有地の利活用の検討、地域意見の把握 <スケジュール> H28~30年度 まちづくりの方向性検討 <事業費> 全体事業費 8,400 H31~32年度 まちづくりの手法検討									
② 篠路駅付近立体交差・周辺道路等整備					514,200 → 514,000	【査定】経費の精査			
JR篠路駅付近の連続立体交差化実施設計、篠路駅西通の用地買収等 <スケジュール> H31年度 工事着手(連立事業) <事業費> 全体事業費 17,482,000 H39年度 工事しゅん工									
③ 篠路駅東口地区土地区画整理					49,941 → 38,000	【査定】経費の精査			
(土地区画整理会計) JR篠路駅の東口地区において、土地区画整理事業を実施 <スケジュール> H30年度 事業着手 <事業費> 全体事業費 2,377,000 H39年度 工事しゅん工									
						【総事業費】			
						事業期間	事業費		
						H25~H39	199 億円		



分野 3	低炭素社会・エネルギー転換	目標 7	自然と共生する環境負荷の少ない街	施策 2	多様な活動を支える環境に優しい交通体系の確立	建 )	総務部
------	---------------	------	------------------	------	------------------------	-----	-----

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考	
			事業費	特定財源						
放置自転車対策・駐輪場維持関係、駐輪場等整備	1,513,000 ( 541,200 )	1,065,900 ( 589,700 )	1,009,000 ( 532,800 )	特定財源 国庫支出金 232,200 市債 244,000 計 476,200	① 都心部駐輪場整備 ② 郊外駅等駐輪場整備 ③ 自転車通行空間の明確化 ④ 民間等を活用した駐輪場検討 ⑤ 放置自転車対策 計	1,008,236 340,325 11,914 33,110 119,415 1,513,000	703,283 176,972 14,869 23,400 147,376 1,065,900	651,939 177,292 14,869 17,900 147,000 1,009,000	【特定財源】 国庫交付金 防災・安全事業費 (交付率:60%) 土木債 公共事業等債 (充当率:90%) (措置率:20%) 地方道路等整備事業債 (充当率:90%) (措置なし) 一般単独事業債 (充当率:75%) (措置なし) 【債務負担行為】 自転車等駐輪場整備 限度額:281,000 期間:H31年度	
事業内容										
<p>① 都心部駐輪場整備 703,283 → 651,939          ・西2丁目線地下駐輪場整備 【査定】経費の精査          駐輪台数:1,550台、工事延長166.95m、幅員11.9~12.3m          土木工事(躯体工、埋戻工)等          ・南2西3再開発負担金          駐輪台数800台、専用面積725㎡          ・有料駐輪場ゲート設置等          将来的な有料駐輪場の増加に備え、入場用のゲートを設置</p> <p>② 郊外駅等駐輪場整備 176,972 → 177,292          ・大谷地駅の駐輪場の除却 【査定】経費の精査          ・大通東2丁目に暫定駐輪場を整備          ・北1東15自転車保管場所の拡大に係る用地の有償所管換</p> <p>③ 自転車通行空間の明確化 14,869 → 要求のとおり          ・自転車通行位置の明確化のネットワーク計画を検討</p> <p>④ 民間等を活用した駐輪場検討 23,400 → 17,900          【査定】事業内容の精査          ・今後予定の放置禁止区域拡大・有料化に伴う          民間等と連携した駐輪場整備を検討          ・附置義務条例の見直しに向けた検討</p> <p>⑤ 放置自転車対策 147,376 → 147,000          【査定】経費の精査          ・放置自転車撤去保管返還等</p>										
					【総事業費】(西2丁目線)		【総事業費】(南2西3)			
					事業期間		事業期間		事業費	
					H27~H32		H28~H34		39 億円	
							6.8 億円			

分野 4	都市空間	目標 9	世界都市として魅力と活力あふれる街	施策 7	持続可能な都市を支えるネットワーク_1_交通ネットワーク	政 ) 総合交通計画部
------	------	------	-------------------	------	------------------------------	-------------

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考			
			事業費	特定財源								
路面電車活用推進	295,000 ( 48,000 )	1,085,000 ( 121,000 )	1,068,000 ( 109,525 )	計 958,475	① 既設線機能向上等	68,200	551,220	551,667	【特定財源】 国庫補助金 街路交通調査費 (補助率:1/3) 国庫交付金 社会資本整備総合交 付金 (交付率:1/2) 土木債 公共事業等債 (充当率:90%) (措置率:20%)			
					国庫支出金	506,475	② 低床車両導入	206,000		434,000	434,000	
					市債	452,000	③ 電力設備増強	0		22,740	19,329	
					計	958,475	④ 車両基地改良	0		43,590	41,953	
							⑤ 交通局への事務負担	20,800		33,450	21,051	
							計	295,000		1,085,000	1,068,000	
事業内容												
<p>① 既設線機能向上等 551,220 → 551,667 【査定】経費の精査 既設線の機能向上(停留場バリアフリー化、制振軌道化等)、延伸検討調査などを実施</p> <p>② 低床車両導入 434,000 → 要求のとおり 単車タイプ。定員は旧車両と同等(60名程度)。発注年度の翌年に納車予定。※H30年度:1台、以降、継続導入予定 1台当たりの車両価格:282百万円 ・ H30導入車両(1台) 122,000 ・ H31年度導入車両(2台) 312,000</p> <p>③ 電力設備増強 22,740 → 19,329 【査定】経費の精査 低床車両導入に伴い、現在の電源能力では電源不足が発生することから、H32年度までに新変電所を整備 ・ H30年度実施内容 実施設計等</p> <p>④ 車両基地改良 43,590 → 41,953 【査定】経費の精査 低床車両の導入に伴い、車庫容量が不足するとともに、工場設備の能力不足が発生することから整備を実施 H30年度実施内容 建築実施設計等 60,626</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px;"> <tr> <td>税負担</td> <td>43,590</td> <td>41,953</td> </tr> </table> <p>⑤ 交通局への事務負担 33,450 → 21,051 【査定】事業内容の精査</p>										税負担	43,590	41,953
税負担	43,590	41,953										
					【総事業費】(電力設備増強)		【総事業費】(車両基地改良)					
		事業期間		事業費	事業期間		総事業費	一般会計負担額				
		H29~H32		15 億円	H30~H34		41 億円	28 億円				